

第4回グループホームすこやか運営推進会議議事録

1, 日 時:令和6年7月24日(水) 14:00~14:45

2, 場 所:秀明荘1階会議室

3, 出席者:

ご利用者代表	ご利用者様
ご利用者家族代表	ご家族夫妻
倉敷市玉島東地区 民生委員	神元 孝子様
倉敷市介護保険課	ご担当者宗元様
グループホーム富田の里	(欠席)
倉敷市玉島中部高齢者支援センター	片山 昌樹
事業所代表者	松三 事務長
グループホームすこやか 前任者	小野 菟原

4, 配布資料

活動報告レジュメ

5, 議事の経過及び内容

- ① 事務長挨拶
- ② 出席者紹介
- ③ 事業活動報告(次回開催のご案内)
・配布資料にて令和6年5月~7月の活動報告行
- ④ 質疑応答

1) 入居者代表(感想)

代表として呼ばれ恥ずかしいです。

普通に生活できているだけでありがたいです。

2) ご家族代表(要望・質問)

いつもお世話になっております。外出や面会は行っていますが、居室内でどのように生活できているか、入って様子を見たいです。

また、転倒の事例報告がありましたが、歩行や状態が変わった時はどうされているのでしょうか？

グループホーム職員からの回答

(居室内立ち入り)新型コロナ感染症が五類になったあとも、依然感染が続いている状況で事業所の感染委員会で決定した対応に則り、居室内への立ち入りはご遠慮いただいています。他のご家族からも同様の要望を受けており、感染状況をみながら感染委員会で議題として提案し緩和していきたいと考えています。

(転倒)転倒などがあつた際は医療安全委員会に事例報告し事業所全体で対応を検討共有しています。身体能力の変化があつた際は生活機能連携で理学療法士や、作業療法士から評価と助言を受けています。また、ケアプランの更新は通常6ヶ月毎に行っていますが、変化があれば速やかに反映させています。

3) 介護保険課(助言)

eラーニングによる研修は素晴らしいものだと思います。しかし、ただ動画を見て研修を受講したとチェックするだけではなく、動画の内容や、転倒事例の検討内容を共有した際にテストやフィードバックが出来る仕組みがあれば施設のさらなるレベルアップにつながると思います。

グループホーム職員からの回答

eラーニングを導入して期間が短いこともあり、今後事業所内教育委員会で検討したいと思います。

4) 民生委員(感想)

地域住民でも新型コロナウイルスの感染がまだまだ発生していて把握できないほどです。施設でも大変だと思います。

5) 高齢者支援センター職員(要望)

行事の内容を紹介していただきましたが、ご利用者、ご家族代表が参加されているので次回の開催を予定を紹介した方が良いと思います。

グループホーム職員からの回答

次回から次の期間内に予定している行事を紹介させていただきます。

⑤ 次回開催の案内

日時:令和6年9月25日(水)開催予定

会場:秀明荘1階会議室

ご案内:概ね1ヶ月前を予定

作成者:小野